

越谷市自治基本条例推進会議からの  
市の施策への意見（R1）

	担当課
「自治基本条例の認知」	政策課
<ul style="list-style-type: none"> <li>自治基本条例を認知してもらうためには、3割の人が知っているという見方をするよりも、7割の人が知らないということをしかりと認識し、どうしていけばよいかを考えていく方がよい。</li> <li>小学校6年生への子ども版パンフレットの配付について、もう少し早く配付できるのであれば、早めに配付した方がよい。</li> <li>子ども版パンフレットを活用した授業を行う前に、小学校の先生を対象とした講習会を開催し、授業で説明するときのポイントなどをレクチャーするとよい。教育委員会がもう少し関与して、活用時間のばらつきや授業の行い方等を平均化していくことが必要である。</li> <li>小学校での子ども版パンフレットの活用状況をまとめた資料は、各小学校にフィードバックしていただきたい。</li> <li>「越谷市自治基本条例施行10周年記念」の冠について、もう少し周知をすることが必要である。</li> </ul>	

「参加」を推進するための施策への意見	担当課
「選挙投票率」	選挙管理委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>不在者投票など投票率向上のための様々な取組を行っているにもかかわらず投票率が下がっている。投票率を上げるためには、不在者投票などの取組を行っていることを、市民にもっと周知していくことが必要である。</li> </ul>	

「協働」を推進するための施策への意見	担当課
「自治会加入世帯数（加入率）」	市民活動支援課
<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会の加入率が年々下がっているが、ただ加入率が低いと言っているだけではなかなか解決しないと思う。春日都市の自治会カード事業のような取組は、自治会に加入すると良いことがあるということを住民に周知することができ、自治会加入率の向上に効果的である。</li> </ul>	